

しん ねん せい がっ こう せい がっ
新 1 年 生 学 校 生 活 スタートブック

なかよし

改訂版



しょうがっこう

1 ねん

くみ

なまえ

にゅうがく ご入学おめでとうございます

しょうがっこう
ようこそ！小学校へ

ほごしや みなさま 保護者の皆様へ

はじめてしょうがっこうに入学する1年生が、スムーズにしょうがっこう生活のスタートができるようにと願って、この「なかよし」を作成いたしました。

しょうがっこうへ入学し、お子さまも保護者の皆様も、喜びや期待でいっぱいのごしょう。しかし、学校生活や家庭での過ごし方など、不安や心配なこともあることと思います。

「なかよし」では、保護者の皆様にしょうがっこう生活の様子や子育てに関する情報などをお知らせしていますので、これから始まるお子さまの学校生活や家庭生活の参考にさせていただければ、幸いです。

学校と家庭がともに手を取り合いながらお子さまの健やかな成長をはぐくんでいきましょう。

きたきゅうしゅうしきよういくいんかい
北九州市教育委員会



しょうがっこう生活の様子や子育てに関する情報などをお知らせします。これから始まる学校生活や家庭生活の参考にしてくださいね！

キャラクター紹介



しん ねんせい
新1年生の
のぞみさん



しん ねんせい
新1年生の
ゆめこさん



ワンちゃん
「なかよし」の案内役



せいなんしやがくいんたい
西南女学院大学
なかよしまきようじ
中島教授



のぞみさんのママ
のぞみさんは、すこ
しょうがっこう
小学校のことにくわしい
子育てのベテランママ。



ゆめこさんのママ
ゆめこさんが、はじめて
しょうがっこう
小学校に入学するので
ドキドキしている新米ママ。



げんきさんのパパ
のぞみさんやゆめこさんの
同級生げんきさんのパパ。



ひまわり小学校の
先生
しょうがっこう

みずの ひと こ
白らも0人の子どもを育てた
子育てのベテランパパ。
せんもん けんしんしんり しののへ
専門は、臨床心理・心理学など
専門的見地からアドバイスを
いただきます。

学校生活の1日を紹介します。



ひまわり小学校の先生

登校

通学路つうがくろを通して登校とうこうします。



朝の会・朝の学習

朝のあいさつや健康観察けんこう かんさつなどをします。読書どくしょや音読おんどく、計算けいさんなどの取組とりぐみをすることもあります。

授業

時間割じかんわりにそって、学習がくしゅうします。教室きょうしつだけでなく、体育館たいいくかんや校庭こうてい、地域ちいきに出かけることもあります。



ある学校の1日の例

*時間は、おおよそのめやすです。学校により違いがあります。

8:30～ 8:50	朝の会・朝の学習
8:50～ 12:20	午前中の授業 じゅぎょう (1時間目～4時間目)
12:20～ 13:05	給食 きゅうしょく の時間
13:05～ 14:15	昼休み ひるやすみ や掃除 そうじ の時間
14:15～ 15:00	午後の授業 じゅぎょう (5時間目)
15:00～ 15:15	帰りの会

授業の間の休み時間

トイレトイレに行ったり、次の学習がくしゅうの準備じゅんびをします。



給食の時間

給食当番きゅうしょくとうばんは、エプロンエプロンなどに着替きかえて、給食きゅうしょくを運はこんだり配膳はいぜんをします。先生せんせいや友達ともだちと一緒に楽しく食べます。食べたあとは、給食当番きゅうしょくとうばんは食器しょくきなどを給食室きゅうしょくしつに運びます。

帰りの会

今日のことを振り返ふりかえったり、明日あしたのことを聞いたりします。

授業

基本的に給食きゅうしょくが始はじまると5時間目の授業じゅぎょうがあります。



昼休み

昼休みひるやすみには友達ともだちと一緒に運動場うんどうじょうや教室きょうしつで遊あそんだり、図書室としょしつで読書どくしょをします。

掃除の時間

教室きょうしつやろう下かなどをきれいにします。

下校

通学路つうがくろを通して下校げこうします。



登下校時の安全



けんぎさんのPVA

学校の行き帰りの安全が心配です。
どんなことに気をつけたらいいでしょうか…



初めて一人で学校へいくのは、さぞご心配なことでしょう。
通学路を守って、安全に注意しながら通学してほしいです。
小学生になると行動範囲も広がってきますので、ご家庭でも具体的に教えて
いただくといいですね。

子どもが分かるようにいっしょに行動しながら何度も伝えることが大切ね。
たとえば、通学路をいっしょに歩きながら、危険なところでの行動の仕方や
誘拐されそうになったときの対処の仕方などを教えてあげるといいわよ。
危険箇所のポイントとしては…

- ☐ 交通量の多いところは、ないかな？
- ☐ 地震・津波などが起きたときに、避難するところは、どこかな？
- ☐ 人通りの少ないところは、どこかな？
- ☐ 「子ども110番のいえ」は、どこかな？ などが考えられるわ。



のぞみさんのママ



危険を
感じたら…

★「助けて！」と大きな声で叫んだり、防犯ブザーや安全笛な
どを鳴らしたりして、その場から逃げるように教えましょう。
近くに「子ども110番のいえ」などの表示があれば、そこ
に助けを求めるように伝えましょう。

☆出かけるときは、『家の人に言うてから行く』『家の人がいないときは書き置きを
する』など、約束を決めておくことで安心ですね。

どんな危険があるかを知ることが、身を守ることに繋がります。



学校からの緊急連絡がある場合があります。

台風、水害や事件など緊急性のある場合、プリントや緊急連絡メール「いっ
せいくん」、電話などで保護者の方へ緊急連絡を行う場合があります。
緊急連絡先を学校にしっかりお伝えくださいね。

(＊連絡方法は、学校によって違います)

あいさつや 返事



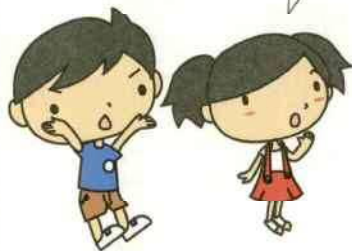
北九州市は、
「あいさつ日本」を
めざしています。

あいさつは、心と心をつなぐ魔法のことば
～自分から言えるようになるとすてきだね～



自分のしたいことや気持ちが、
言えるかな？

せんせい、あのね…



困ったことやしたいこと、何でも先生に言ってね。

入学してしばらくは、なかなか先生に思いを伝えることができにくい
お子さんが多いようです。学校生活になじむまでは、ご家庭でも「困
ったことやしたいことは、何でも担任の先生に話そうね」とお子さんが安
心して言えるように、気持ちの後押しをしてあげてください。



あいさつは人と人とのコミュニケーションにおいてとても重要です。また人と
人をつなぐ大切な言葉です。「あいさつをしなくてはならない」という義務感か
らはじまることもあります。自発的で自然な応答としてのあいさつを目指し
たいものです。あいさつを生み出すもととなる「親しみを向ける心や相手を思い
やる気持ち」の発達には、周りの大人たちの役割が重要です。子どもは、親や教師
や仲間同士、地域の人々などと具体的に触れ合って、親しみを向ける心や相手を
思いやる気持ちを形成していきます。「あいさつ」は、まずその一歩ですから、ぜ
ひ身に付けさせたいものです。

トイレ(排泄)



トイレは
一人でできるかな？

- ズボンを全部脱がないで、トイレができるかな？
- トイレの後は、一人で始末(自分で拭いたり、忘れずに流したり)ができるかな？
- 石けんを使って、手がきれいに洗えるかな？
- ハンカチで手がふけるかな？

なかなか決まった時間に排便できなくて、
どうしたらいいのかしら…



ゆめこさんのママ



毎日決まった時間にトイレに行くようにすれば、いいわよ。
できれば、登校前がベストね。
したくなくても座ってみることで、習慣付けになるわよ。
ゆとりをもって起床したり朝食をしっかりとったりするなど、他の生活習慣にも関係しているので、そこも見直してみたらどうかしら。



洋式のトイレしか使わせたことがないので、
学校のトイレが心配です…



小学校では、洋式トイレもありますが、男女ともに、約半数が和式のトイレです。
男子用は立って用便をする小便器です。
学校でも、トイレの使い方を教えますが、ご家庭でも教えられる機会があれば、使い方の要領を教えてくださいと助かります。
心配なことがあるときは、ご相談くださいね。



学校の準備



明日の準備は、
きちんとできるかな？

自分で
できるようになる
4つのポイント

前日に
させましょう

自分で
させましょう

確認
してあげましょう

置くところを
決めさせましょう



次の日の学習の準備(時間割や持ち物などの用意)は、前日に自分でする習慣をつけましょう。

入学後しばらくは、おうちの方が一緒に準備したり、後で確認したりして忘れ物がないようにしてあげるといいですね。

この時期に忘れ物をすると、子どもは、大人が思う以上にストレスを感じたり、不安感をもちやすかったりするので、特に気を付けてあげましょう。

時間のゆとりをもって前日にしておく、あわてずにでき、忘れ物もしにくくなります。かばんなどの置き場所を決めて、学校から帰ったらそこに置くように約束しておくといいですね。

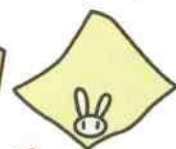


持ち物には、名前を！

学校には、同じ持ち物を持っている友達がたくさんいます。子どもたちは、家庭では分かっても、学校では、どれが自分の物か分からなくなることもよくあります。また、まちがって友達のを持ってきて帰ってしまうこともあります。小さな学習道具や靴下などの衣服にも名前をきちんと書いておくと、お子さんが迷わずにすみますね。

これ、
だれの？

自分のが、
わからなくなっちゃった...



ものを大切にする気持ちを育てたいですね。